



転送不要

SAMPLE

SAMPLE

最後に **胃がん検診** を
受けたのは、
何年前ですか？

安心のために、2年に1度は胃がん検診

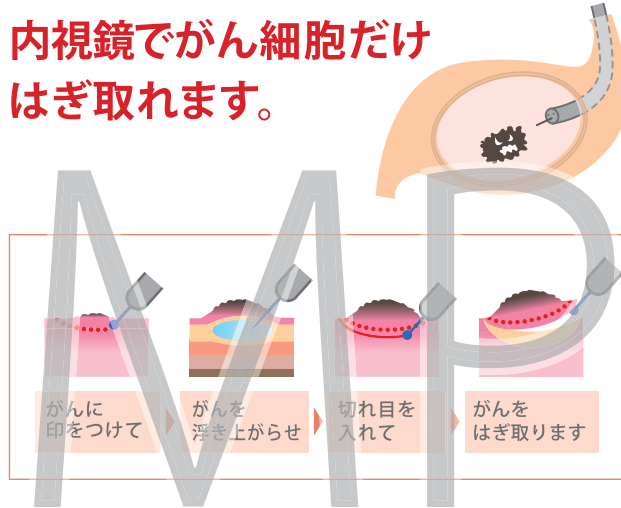
SAMPLE

〇〇市 福祉保健部 健康推進課

OPEN

SAMPLE

胃がんが見つかっても、
早期なら胃を取らずに、
内視鏡でがん細胞だけ
はぎ取れます。



術後の生活も
今までと
変わりません。



出典：国立がん研究センター がん情報サービス

この庄着はがきは、国立がん研究センター保健社会学研究部が作成しました。

胃がん検診の流れ

1. 受診場所・受診日を選ぶ

市ホームページに掲載されている
医療機関リストからお選びください。

詳しくは

もしくは、〇〇市にお電話ください。

TEL: 000-0000-0000

2. 実施医療機関に直接予約する

3. 受診する

自己負担金0,000円を支払い受診してください。

■ 受診内容 ・問診 ・バリウムによるX線検査

4. 結果

約2～3週間後に自宅に郵送されます。
検査結果を確認してください。

SAMPLE

SAMPLE

今年度は、〇〇市より 0,000円の助成*があります。

胃がん検診は助成がない場合5,000円程度かかりますが、市から助成が出るため、自己負担0,000円で受診できます。

■対象者：〇〇市在住の50歳以上の方

■受診期間：平成〇〇年〇月〇日～
平成〇〇年〇月〇日まで

※例年、受診期間が近付くと大変混み合います。お早めにご予約・ご受診ください。

検査費用	約0,000円
- 助成金	約0,000円
自己負担金	0,000円

※現金が支給されるわけではありません。

お問い合わせ先

〇〇市 健康福祉部 〇〇〇〇課
〒000-0000 〇〇〇〇〇〇〇〇〇-00-0
TEL 000-000-0000 FAX 000-000-0000

SAMPLE

胃がん検診は、 バリウムによるX線検査です。 10分ちょっとで終わります。

X線を通さない物質であるバリウムと、胃を膨らませるための発泡剤を飲んで、胃の微細な変化や異常をX線により映し出します。

検査にかかる時間はおよそ10～15分くらいです。異常が見つかった場合は、内視鏡(胃カメラ)で精密検査をします。



今どきのバリウムは、 たったこれだけです。



胃内視鏡検査については、左頁のお問い合わせ先におたずね下さい。

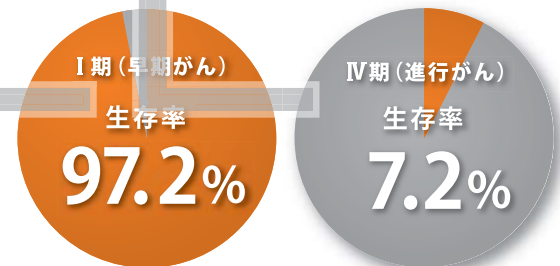
SAMPLE

早期の胃がんは、 ご自分ではまず気づきません。

見つけられるのは、
専門家だけです。

胃がんは“なりやすい”がんですが、
“治しやすい”がんでもあります。^{※1}

早期に見つければ、97.2%治ります。^{※2}



※1 胃は、がんに罹患した人が一番多い部位です。(2011年男女計)
出典:国立がん研究センターがん情報サービス
地域がん登録全国推計によるがん罹患データ(1975～2011年)

※2 ここでいう「治る(=治癒)」とは、診断時から5年相対生存率です。
相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。
出典:全がん協加盟施設の生存率共同調査(2004～2007年全症例)